

演芸プログラム

- | | |
|--|-----------------|
| 1、吹奏楽「マッケンサンバ2」
「となりのトトロ
セレクション」ほか | 祇園東中学校
吹奏楽部 |
| 2、歌と演奏「ありがとう」
ふじ山・うさぎ・赤とんぼ
見上げてごらん夜の星を
上を向いて歩こう | 原南小学校
4年生児童 |
| 3、遊戯「きつねダンス」 | 祇園幼稚園
年中園児 |
| 4、民踊「ザ・ソーラン」 | 原南福寿会 |
| 5、舞踊「串木野さのさ」 | 原南女性会
民踊グループ |

原南学区敬老会

令和五年度 第四十三回

原南学区社会福祉協議会

令和五年度原南学区敬老会を九月十八日に原南小学校体育館で開催しました。

コロナ禍で長年中止となっておりましたが四年ぶりの開催であり、沢山のご長寿の方々に参加いただき感謝しております。

謝しております。

原南学区でも、高齢化が進み八十歳以上のお年寄りが五六〇名となり、年々増加しています。代理出席の方を含め、四四名の方のご参加があり、各団体の皆さんによる演芸を楽しくしました。地域各組織によるご協力により無事に敬老会を終えることができて厚くお礼を申し上げます。

発行
原南学区社会福祉協議会
編集
広報委員会

参加者の声

卒寿を迎え

戸野寿美江

私は今年、卒寿を迎えて、これまでの幾星霜を思い、何か長寿を祝う記念にという気持ちで敬老会に参加しました。祇園東中学校・吹奏楽、原南小学校・歌と演奏、幼稚園・遊戯、原南福寿会と原南女性会・民踊など、楽器演奏や歌と踊りを皆さん心を込めてのご披露で、私も皆さんと共に音楽とパフォーマンスに熱くなりました。敬老会でこのような心地よい体験をさせて頂き、卒寿のいい記念になりました。ありがとうございます。感謝！



ステージは原南福寿会・民踊「ザ・ソーラン」

令和5年度原南学区敬老会地区別参加者一覧
(令和5年末80歳以上)

	招待者	参加者			出席率
		本人出席	代理出席	合計	
上町内会	66	17	4	21	31.8%
上第二町内会	122	31	7	38	31.1%
中町内会	114	25	3	28	24.6%
西町内会	104	21	6	27	26.0%
長和久町内会	21	6	0	6	28.6%
中通り自治会	133	22	2	24	18.0%
合計	560	122	22	144	25.7%

いきいきサロン

西地区

西町内会いきいきサロンでは、たこ焼きを焼いて食べたり、グラウンドゴルフやペタンクをしたり、いつも楽しく活動しています。

八月はオセロやトランプでゲーム大会を、十一月、十二月は恒例の干支の置物を子ども会の皆さんと一緒に作りました。子ども達にはいつも元気をもらっています。良い交流がこれからも続けていけたらいいと思います。



今後もペタンクやグラウンドゴルフ、包括支援センターの方を講師に迎えての勉強会などを計画していきます。興味のある行事だけの参加でもOKです。町内会の掲示板で毎月案内をしていますので、お気軽にご参加ください。

中地区

まだまだ猛暑の九月でしたが、コロナ禍から漸く解放され、後半のスタートは、恒例の支援センターの地区担当の方を講師に招いて「特殊詐欺被害」の予防現状についてのお話でした。ますます巧妙になった手口には驚きの連続でした。十月は、秋の気配を感じながら、ちよつとしたバス旅行を企画して、初めて古江の炭火割烹の「厳遊庭」に出かけました。天候に恵まれて風光明媚な瀬戸内海を一望しながら、豪華で、楽しい食事に皆さんで満喫したひと時を過ごしました。十一月は集会所で、みんな得意のペタンクを楽しみ、十二月は、早々に忘年会を兼ねて、ビンゴゲームで商品を選ぶ楽しみ、コロナを忘れて久方ぶりの顔を合せて食事会。この一年を乗り越えた安堵した気分のサロンでした。



下地区

九月は東原・祇園東地域包括支援センター長の久保田氏を講師に「ACP」人生会議について勉強しました。もしもの時に備えて、思いを伝えることは本当に大切だと思いました。

十月はビンゴゲーム。十一月はボーリング大会。

十二月は、子供会行事「餅つき大会」に参加しました。子供達と小餅を丸める作業を楽しみ、美味しいぜんざい等を頂きました。御世話して下さった方々に感謝し、来年も元気に参加したいと思った楽しいひとときでした。



上地区

九月、各々の思い出の曲名とその理由を発表し大いに盛り上がりました。十月、グラウンドゴルフ。十一月「お手玉遊び」は色々遊び方を懐かしむ一日でした。十二月、恒例のクリスマス会。民生委員さんのお世話で歌、輪投げなど参加者40名で楽しみました。



「腰が痛いんよ」「一人でお家にいると、こんなに大声で笑わんね」などの声もあり、爆笑の中、頑張りました。成績は、ご想像におまかせします。次回は新年会。歌って踊って？ゲームです。みなさんの参加をお待ちしております。

元気なお年寄り



中町内会
高野 誓吾
(八十六歳)

一 健康への心掛け

今、一番私の健康に苦勞しているのは、日によつて痛みが変わる腰、膝の具合の手立てです。腰、膝の最初の痛みが張った時の安易な治療を反省しています。今、二本の介護用杖を共にして散歩をノルマにしています。

二 今までで一番の思い出

昭和三十七年の春、九州の宮崎から広島商社に就職。中国地方を走り回っていました。その年の十二月生まれて初めて広島で雪が降るのを見ました。感動は、今でもハッキリ目に焼き付いています。また急行チドリで松江に行くと膝一杯の雪に、また感動したものでした。昭和三十八年一月、大雪の年だったと後で聞いて驚きでした。

三 生き甲斐は何ですか

生き甲斐はなんですか？と問われると直ぐに、豊饒(カクシヤク)という字を思い出します。八十六歳の今でもまだ細々と仕事への熱い思いが続く限り、豊饒として頑張ってみようかと思っています。

四 人生の先輩として一言

人生の先輩として一言はと言われると、自分の後悔した反面教師の言葉しか浮かばない。一流になることではありませんが、何事も、基礎をしっかりと身に付けること、小さい頃の息子に何度も暗示にかけながら。でも自分にできなかったことを今でも追い続けている所です。

～この1年、各地区・団体さまざまな行事が再開しました～

5月 町民運動会

9月 敬老会

10月 秋まつり

中通り自治会秋祭俵神輿

8月 夏まつり



イヤー めでためめでたが
トコセハリセ
三つ重なりて・・・

餅まきに子ども大興奮



西原胡神社例大祭

1月 とんど

上地区



河川敷に2組そろいました

中地区



編集後記

広報紙「社協 原南学区」が第一〇〇号となりました。これまで記事をお寄せいただいた皆様、ここまで発行を繋げていただいた歴代の社協役員・広報委員の皆様に感謝申し上げます。これからも地域のつながりを大切に、発行してまいります。

社協会長 金剛丸 襄
広報委員長 鷹廣 純

このほかにも多くの行事が再開しています。地域のつながりを大切に、今後とも皆様のご協力、ご参加をお願いします。